

日本新薬株式会社の事業適応計画のポイント

2022年10月11日

- 当社は、創薬研究・臨床開発・信頼性保証・営業活動の各フェーズにおいて、課題解決や生産性向上に資するクラウド技術を活用したシステムを構築し、社内外情報の一元管理や解析といった各種データの利活用ができる環境を整備します。
- これにより、バリューチェーン全体の生産性向上および新たな価値の創出を図ります。また、当社で既に導入済みのAIやIoT、RPA等のデジタル技術を組み合わせた相乗効果により、更に取り組みを加速させます。

＜事業適応計画の概要＞

1. 事業適応計画の実施期間

2022年11月～2027年3月

2. 生産性向上目標

ROAを1.5%以上向上させる。

3. 前向きな取組の内容

医薬品事業において、売上高販管費比率8.8%以上の削減を目指す。

4. 支援措置

税制措置（DX投資促進税制）

＜取組の内容のイメージ＞

